



- 国際ロータリー会長 ヒュー M. アーチャー ● 第256地区ガバナー 吉野 一郎
- 会長 — 小林 英雄 ● 副会長 — 小林九満太 ● 幹事 — 五十嵐昭一
- SAA — 近藤 雄介、渡辺喜彦 ● 例会日 — 毎週水曜日 12:30~
- 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 34-3311
- 事務局 — 三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子

(FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替ります)

- クラブ会報委員 — 古沢 富雄、渋谷 正一、佐久間洋一、高橋 清見、小林 正義

出席会員数

会員 73名中 51名

先々週出席率

91.67% (前年同期 92.42%)

今日のお花

ガーベラ、アスパラ

ヴィジター

三条南より 相場三郎君、池田 繁君、住谷哲雄君、田中康雄君、
高島一男君

三条北より 外山晴一君

先週のメイクアップ

- 9/22 吉田へ 堀川政雄君
- 9/26 会津若松城南へ 内山辰策君
- 9/28 燕へ 外山一郎君
- 9/28 加茂へ 丸山金重君
- 9/30 ローターアクト地区大会へ 石橋育於君、藤田紘一君
- 10/2 三条南へ 藤村義彦君、鈴木宗資君、五十嵐総一君、
近藤雄介君
- 10/3 三条北へ 山本福七君、大谷幸平君、岩井数央君、
金沢興宗君、渡辺勝利君、渋谷健一君

会長挨拶 小林(英)会長

9月23日の巻クラブの認証状伝達式には、20名の会員が参加され、翌24日の新井クラブ30周年式典には4名参加されました。何かとご多忙の中、有難うございました。今月は14日～15日、桐生市で地区年次大会が開催されます。当クラブから13名参加することになっております。一泊になりますますがよろしく願いいたします。

先週は本成寺様での早朝例会でした。平生の例会よりむしろ出席がよく、朝の一とき、爽やかな気分でお参りの後、野口貫首様のご法話も拝聴出来、よい例会となりました。例会後、新しいお庭を拝観させて頂き、美に対する感性を訓練する場も与えられ、お世話さった親睦委員会に厚くお礼申し上げます。

お庭の入口に立っている三軌苑の門柱の側面に三軌の解説が刻まれていました。この石文を読まれた会員の誰かが、「ロータリーに入っていれば良いと言うことだ」と発言されました。西洋の思想も東洋の思想も、良いものは相通ずるものがあるものと教えられました。今日はお礼を申し上げてご挨拶とします。

幹事報告 五十嵐(昭)幹事

・例会変更のお知らせ

村松RC — 10月3日(火) PM6:30～ 於 木むら

・新井RCより 30周年記念式典ご出席お礼状がとどいております。

・第256地区原ガバナーノミニ事務所より

ガバナーノミニ事務所開設のご案内がとどいております。

所在地 新津市本町1丁目2番4号 丸栄ビル

TEL (0250) 22-3171

FAX (0250) 22-3173

・勤労青少年ホームより ホームだよりがとどいております。

委員会報告

◎ロータアクト委員会 石橋育於会員

9月30日、10月1日に桐生市民文化センターに256地区のロータアクト年次大会に、私と藤田紘一さんと地区からパストガバナーの藤田説量さんの3名で参加しました。

30日は前夜祭ということで、若者の熱気あふれる迫力に圧倒された。早く退散したかったが、9時の万才まで出席しました。

あとで藤田先生に聞いたら、飲んでいる時は元気が良いが、昼間の会議は瞬として、一言も意見がないのはどうゆうことだろうと話をされておられました。

1日、ロータアクト大会と同じようなセレモニーであった。

クラブ表彰がありました。三条ローターアクトクラブが会員増強ということで表彰されました。これも(前)川又委員長はじめ皆さん方の協力で、5クラブの1つに入りました。会員では佐藤とも子さんという方が表彰されました。

海外青少年の研修の場所はカナダに決った。当ロータアクトクラブも何名かの参加の希望がありますので、その節はよろしく願います。

◎親睦活動委員会

堀之内やな場婦人同伴グルメ例会

日時 平成元年10月18日(水) 午後4時30分～

会場 堀之内やな場 TEL(02579)4-2001

行程 出発 PM4:30～ 三条中央公民館

懇親会 5:30～7:00

帰宅 7:10～8:00 三条着

会費 会員 無料

婦人 1,000円

ニコニコボックス ￥16,000

近藤君 9月28日～10月1日まで、結婚して始めて(13年目)夫婦で、九州に行ってきた。長崎は高校1年の時、インターハイで2回戦で負けた思い出の地であり、23年振りでした。

加藤君 小林敬典君と佐賀県唐津市の陶芸家「中里 隆」の隆太窯へカマ開きに行ってきました。素晴らしい芸術に接したもののサッパリ解りませんでした。

五十嵐(昭)君 本成寺の朝例会については親睦委員会のみなさん大変ご苦労様でした。
松縄君 先週の早朝例会には多数の会員の御参加ありがとうございました。親睦委員の皆様ご苦労様でした。

渋谷(健)君 巻クラブのチャーターに久々ぶりに出席させていただきました。

野村君 杉野直前会長さん早朝例会、本成寺での写真有難う御座いました。

榎本君 10月2日、海軍の戦友会に天の橋立へ行って、45年振り旧交を温めて来ました。

小林(英)君 巻クラブ認証状伝達式、新井クラブ30周年記念式典、ご参加下さった会員の皆様に感謝申し上げます。

先週の本成寺での早朝例会、親睦委員会に感謝して。

捧 君 ロータリアンの友情と市民の皆さんの協力で本成寺の庭園が復元できました。ありがとうございました。

卓 話 最近の建設業を取りまく環境

中村和彦会員

近年、内需拡大ということで我々「業界」にもフォローの風が吹いてきました。これは官庁の公共事業、とりわけNTTの売却益を公共事業にむける。その額は一般会計予算の $\frac{1}{3}$ とも $\frac{1}{4}$ 増ともいわれています。とくに新潟県は北海道につぐ公共事業大国ですから、その恩典は大きいように思われます。

次に民間設備投資の増大があげられます。今、日本中『いざなぎ景気』をしのぐ景気だと言われています。一部上場企業の平均が20%の増収だと言っています。都会はもちろんのこと、三条のような地方都市にも、それが著名に現れています。おかげさまで我々建設業界の仕事も、フル操業しても間に合わない位で来年の春くらいまで、受注が一杯だとの声もチラホラ聞こえています。

一方、都会でも地方でも労務者並びに技術者不足で、仕事の契約をしても、工期が間に合わない為『延滞金』を取られると言う話も一部都会ではあるようです。この労務者and 技術者不足というのは、深刻な問題で地方においても、これからどうゆう方法で、人材を確保していくかというのが、一番重要なことになってきました。昔から建設業は、「Daty」のイメージがあり、過激な重労働で日曜、祭日なし、年次休暇もないという、若者にいやがられる職場環境、厚生福利であったのであります。それは、だいぶ改良され一般的サラリーマンに近いものにはなってきましたが、まだ一部の人々にしか理解されないようです。我々はその環境改善をアピールすべく若者にどうしたら受け入れられるかを協会全体で取り組んでいる最中です。今、国の方でも外国人労働者問題も取り上げられておりますが、それもごく一部の所だけでなかなか難しい問題です。

私が、学生のころ土建やは「地球の彫刻家」だといわれていました。社会資本の整備は国を豊かにして人々を幸福にする。自然を破壊することなく調和をもって、仕事を進めれば国全体の幸福につながる仕事と教えられました。が、現実はそのように生易しいものではないようです。又、最近大学の土木工学科に女性の応募がきて女性土木学士が、誕生するという話も聞いています。そして、鉄筋工、重機のオペレーターにも女性の進出があるようです。これは労働者不足のせいばかりでなく、賃金の魅力で1年～2年後には地方にも



波及してくることと思われ、よいことと思われ。

日本は、まだまだ下水道の遅れから、これから我々業界はこの仕事に取り組んで行かなければならないかとおもいますが、それに対応して労務者及び技術者不足が深刻な問題となってくるとおもいます。

以上が、最近の建設業を取りまく環境です。

9月27日 早朝例会 卓話 自利と利他の弁 本成寺貫首 野口日騰殿

私には小学校の頃から大切に、今も持っているけさ（法衣）がある。木綿の黒い小型のもので、誰かに言われて保持することになったのではない。傷んだところがなく、邪魔になるほどのものでもなかったせいで、持ち続けただけである。衣の方は先輩の知人から、従弟に着せたいと所望され、早くに手離したので無い。位牌の文字は読めなくてもお経は読めたので、このけさを着けて仏前でおつとめをした。雑念を起す余裕もなく、読経に打ち込んだ昔が、これを見ると懐かしく思い出される。

それが、生長して自分の理想とする人間像を持つようになると、現状のままで先に進むことが耐え難く、長く暗いトンネルに入ってしまった。出口の光を目にし、この一筋の道と覚悟するに至ったのには、長い時間がかかったようだ。その転機をもたらしたのは、師匠の説教でも近親の口説きでもなく、周囲の幾人かが「よいお寺様になって呉れ」と声をかけてくれたことだった。これで自分の道を自分で選択することを止め、多くの期待に応える生き方に身を委せることに決心がついた。この道が現実には価値あるものに思えず、苦しんだけれど、それを価値あるものにするのだと思いついたとき、私は釈然とした。

出家ということは、仏道に専念し精進するために、家庭という恩愛の世界から出離することである。これに対応する言葉に在家という言葉があって、これは家庭に在って世業に従事する人達を指す。今は私を含めて出家しないで家庭を持つ出家が殆どだが、しかし、どこかで厳然と一線を画するものがある。その一線を境にしながら「共に仏道を成ぜん」と一筋の道を歩く間柄なのである。従って諸悪はせず、衆善をなすようにつとめなければならない。また自分を向上させる修行により利益を蒙ることばかりか、他を潤して幸福の利を受けさせることである。

仏教には、自行仕他とか自利利他という教えがあって、自分ばかりの利を追求するのではなく、同時に他を利することが必要だと説く。すべての人がこの両論をもって行動しなければ、浄土の実現は困難であろう。今はもの皆豊かな時代とみられる。が、一方には世界規模あるいは宇宙規模で環境破壊が叫ばれ、その実体をフィルムでつきつけられ、恐ろしい思いをさせられる。よく見、よく考え、正しく行動せよという金言を誦し、話を終わることにする。

ロータリー財団のプログラム

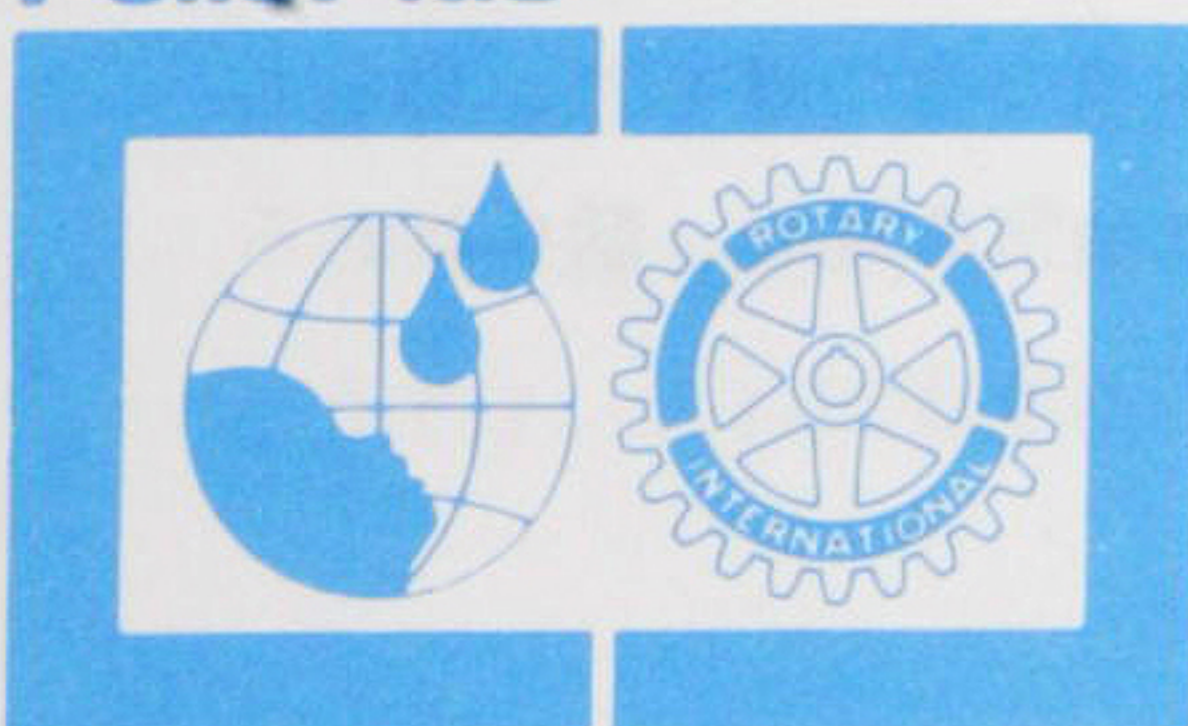
R財団が目標とする「博愛、慈善、教育又は人道的」プロジェクト展開のために、多くの資金を必要としますが、先づ、そのプログラムの概要を挙げて見ましょう。よく耳にするものもあり、余り聞かないものもありますので、一通り並べて見ます。

- (1) 奨学金制度：大学院課程、大学課程、障害者教師、職業研修、ジャーナリズム、飢餓救済奨学金。
- (2) 研究グループ交換制度（GSE）。
- (3) 3Hプログラム：健康、飢餓追放、人権尊重のプロジェクトに対する補助金。
- (4) 発展途上国で大学で教鞭をとる教師に対する補助金。
- (5) ポリオ・プラス寄附金：ユニセフへ寄附するもの。
- (6) 特別補助金制度：RC又は地区で国際的スケールの奉仕プロジェクトに対する補助金。
- (7) 災害救助補助金：大地震、大洪水等。
- (8) ロータリー・ボランティア補助金。
- (9) その他。

次週例会 10月11日 卓話 三条公共職業安定所 所長 長沼 宏殿

次々週例会 10月18日 婦人同伴グルメ例会 PM4:30～ 於 堀之内やな場

PoliqPlus



“開発途上国の新生児を対称に
ワクチン投与資金協力を”